

第3回江別市総合戦略推進委員会 意見及び意見に対する回答等

NO.	資料項目	ご意見等	ご意見に対する回答・考え方等
1	基本目標2 えべつへの新しい人の流れをつくる	定住人口の他、「関係人口」の入数も、長い目での定住希望者や江別を人口モーションする上で大切な視点であると考えますが、いかがでしょうか	ご意見のとおり、「関係人口」を増やしていくことも将来的な人口減少対策には有効であると考えています。「関係人口」の捉え方は様々であり、指標として捕捉していくことは難しいものと考えていますが、大学生に着目し「市内の地域活動等に参加した延べ学生数」が増えることで「関係人口」の増が図られるなど、戦略の中でも取り組んでいきたいと考えています。
2	基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	KPI「さっぽろ結婚支援センター登録件数」は、数値が高くても、結婚の希望がかなえられていると感じることができません なにか別の指標はないのでしょうか？	ご意見を踏まえ、「成婚して退会した人数」に変更します。
3	基本目標4 みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちをつくる	介護問題に関するKPI指標を記載できませんか？ 10/1委員会にて龍田副委員長が発言していた「団塊ジュニア世代の老親への介護問題」について、オール世代の生活満足度において大切な視点であると感じた。全世帯のうち介護のあるご家庭の比率が高まるなか、介護のある生活に焦点をあてたKPI指標になるものはないか（要支援・介護認定された世帯員のいる世帯の離職率など）	介護は現役世代にとって重要な問題と考えています。しかしながら介護を行う方への支援は介護保険サービスの枠組みの中で充実させていくことが基本になると考えており、人口減少対策として自治体が行う総合戦略の枠組には収まらないとも考えています。事務局としては、高齢者総合計画等の他の個別計画の中で取り組むべきものと整理しました。
4	江別市DX推進方針進捗状況一覧 基本方針②市政業務の効率化 2. AI・RPAの推進 3. ペーパーレス化 総合戦略素案第3章	DX推進方針進捗状況一覧から、第3期総合戦略で新たに盛り込むことができるのか知りたく、以下に記しました。 「庁舎1F窓口届出関係のペーパーレス化」 「窓口届出業務のRPA化に向けての取り組み」は新しい推進項目には入れられませんか？ (庁舎1Fの届出業務で発生するシュレッダーごみの量の多さやまとめ作業などの手間の他、手が震えて書けない、記載ミス、字が読みづらい、当時はコロナ対応でペンの消毒や消毒用キッチンペーパーの裁断など等二次的な労務の発生、書面記載をPCに打ち込む二度手間、届出情報の解釈は結局人であること、処理済み書類の保管庫のスペース問題など、書面記載の弊害がある)	行政サービスの効率化については、庁舎建替えと合わせて実施する予定としております。「届出関係のペーパーレス化」や「業務のRPA化」は、現時点では手法や方向性を検討している段階であり、具体的取組としての記載には至りませんでした。 KPIについては、基本目標2の「新たなシンボルとなる新庁舎の建設」の中で、窓口における行政サービスの向上の観点から、その成果を踏まえる形の「新庁舎建設に伴う市役所の窓口などのサービスの満足度」に変更したいと考えています。

第3回江別市総合戦略推進委員会 意見及び意見に対する回答等

NO.	資料項目	ご意見等	ご意見に対する回答・考え方等
5	基本方針④DX推進に係る環境整備 3. デジタルデバ イド対策 総合戦略第3章	DX推進方針進捗状況一覧から、第3期総合戦略で新たに盛り込むことができるのか知りたく、以下に記しました。 デジタルデバイドはスマートフォンだけではないと考えます 例1) 市民委員として貸出PCによる会議出席の際、希望により補助者をつけるなど、行政関係でデジタルデバイドのある方に対して無償でサポートが受けられる体制 例2) 庁舎の案内窓口にて、デジタル関係の説明者がいること (R3~4年、マイナンバーカード申請が増えた時期、1F庁舎に申請困難者が各課で溢れた。当時は各課職員で対応できていたと感じるが、今後は各課縦割り対応ではなく、横断的に説明できる案内人を置く必要がある)	市民委員の中でサポートが必要な方については、会議を主催する事務局が適宜サポートを行うことが適切と考えています。 また、庁舎の案内窓口でのデジタル分野のサポートについては、庁舎建替担当とも情報共有を図り、新庁舎建設における窓口サービスの在り方を検討していきます。
6	DX推進方針進捗 状況一覧	順調に推進していると読み取れます。ただ、ハード整備は出発点であり、今後の継続した取り組みが重要だと思います。	ご意見ありがとうございます。新庁舎建設に合わせ、行政サービスの利便性向上や効率化に取り組んでいきたいと考えております。
7	素案・基本目標2	数値目標として人口の社会増減数を挙げています。また、第1章2の現状認識で、「市内企業に就職した市内の新卒者数」の取り組み結果を紹介しています。もちろん、どちらも重要なデータではありますが、江別で生まれ育ったり、江別の大学で学んだ学生が市外で暮らして、再び江別にUターンしてくる数字がより重要ではないでしょうか。特に女性が江別に戻ってきたいと思うかどうかは、さらに重要度が高いと感じます。	江別にUターンしてくる市民の数は、定住人口を増加させたい当市にとって有益なデータと考えます。しかし、現状でそうしたことを把握するデータが無く、KPI初期値としての設定が困難なため、今後、転入アンケートの行う中で継続的にデータを収集していく方法を検討し、取組推進の参考として捕捉していきたいと考えています。
8	素案・基本目標2	(3)①で「江別の道内での認知度順位」を挙げていますが、あまりに大ざっぱで分かりにくいです。どんな街として、どのように認識されているかが重要ではないでしょうか。	江別市は子育て世代に選ばれるまちを掲げていますので、「子育てしやすいまちランキング」等の指標が望ましいのかもしれませんが、こうしたランキング調査は上位のみを公表するなど、経年でデータを捕捉していくことが難しいと考えています。「江別の道内での認知度順位」はブランド総合研究所によるものですが、これまで全国の自治体を対象に19回もの調査を行っており、まずは江別市自体を知っていただくことを目的として、現行の指標を用いたいと考えています。

第3回江別市総合戦略推進委員会 意見及び意見に対する回答等

NO.	資料項目	ご意見等	ご意見に対する回答・考え方等
9	素案・基本目標2	また、(3)⑤「新たなシンボルとなる新庁舎の建設」は、盛り込むべき項目でしょうか？「新しい人の流れをつくる」という主旨にそぐわないのではと感じました。	ご指摘のとおり「新たなシンボルとなる新庁舎の建設」は「新しい人の流れをつくる」という趣旨に直接には影響しませんが、ここでは、行政サービスのDXに重きを置き、具体的取組に入れることとしました。新庁舎建設というハード面の整備に合わせて、行政サービスの利便性向上や効率化を図ることを目指していることから、KPIについても、その成果指標を再考し、「新庁舎建設に伴う市役所の窓口などのサービスの満足度」に変更いたします。
10	素案・基本目標3	数値目標で「子育て環境が充実していると思う市民の割合」が第2期総合戦略の目標値でも55%です。子育てをアピールしたい自治体としては、令和11年度はもっと高い目標値を掲げるべきではないでしょうか。	直近10年で50%前後で推移していることから、55%は低い目標値ではないと考えていますが、逆になぜ上がっていかないのかということをも真摯に考えて取組を行っていく必要があると考えています。
11	素案・基本目標3	④で「外国人指導助手との外国語の授業を楽しんでいる児童生徒の割合」の基準値は89%です、令和11年度は、これ以上の数値を求めるとは思いませんか？他の項目に入れ替えるべきです。	ご指摘のとおり、初期値は89%で高い水準であり、目標値については91%の予定で、高い数値の維持を目標とすることを考えています。教育現場では、義務教育においては学ぶ楽しさを高い水準で維持し続けることが重要との考えで取組を行っているところと聞いています。
12	素案・基本目標4	共生や外国人との交流と、健康づくりや公共交通を同じグループに入れるのは分かりにくいです。	ご指摘のとおり、分かりにくい構成となっておりますが、基本目標4には社会減を減らすことを目的に、住みよい、住み続けられるまちづくりを目指していることから、複数の方向性が混ざる構成としています。
13	素案・基本目標4	数値目標の「共生のまちづくりが進んでいると思う市民の割合」の令和11年度の数値はより高めの数値にすべきです。外国人の多い街でもあり、多様な人々が共生する街になれると思います。	数値目標の「共生のまちづくりが進んでいると思う市民の割合」は47%の初期値に対し、10%増の52%程度を設定を予定しています。
14	素案・基本目標4	②で「健康を維持するために心掛けていることがある市民割合」の基準値が86.5%とありますが、これ以上の数値目標を掲げるより、別の項目にすべきではないでしょうか。	過去の経緯では、R3:78%、R4:89.2%、R5:86.5%と推移しており、コロナ禍の影響もあると思いますが、取組推進を怠ると容易に下がることが考えられます。担当課では、健康維持の具体的取組は良質な睡眠や禁煙、野菜摂取など最低限取り組んでほしい項目を挙げたうえで、「心掛けていること」を尋ねているため、高い水準の維持・向上を図りたいとしており、この指標を用いたいと考えています。

第3回江別市総合戦略推進委員会 意見及び意見に対する回答等

NO.	資料項目	ご意見等	ご意見に対する回答・考え方等
15	第2章 4 総合戦略の推進	「(1) 協働による取組」の「協働」の捉え方は人によって違うことがあるので、注釈か用語説明をつけてはどうか。	ご意見を踏まえ、「協働」やその他、説明が必要な個所に注釈をつけるようにします。
16	基本目標2 えべつへの新しい人の流れをつくる	新たなシンボルとなる新庁舎の建設のKPIが「完成した新庁舎の数」というのは違和感がある。利便性が良くなったなど、もう少し向上性が分かるような指標が良いのではないか。	ご意見を踏まえ、「新庁舎建設に伴う市役所の窓口などのサービスの満足度」の指標に変更します。